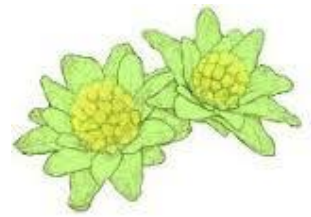


# マルトミです



日頃のご愛顧に 心より御礼申し上げます。

☆ 1月中旬からのまとまった降雪により、平地でもようやく除雪機が稼働しました。その結果、当社では修理の御依頼が殺到し大忙しとなりましたが、部品の対応も含めなんとかピーク時でもあまりお待たせすることなく乗り切ることができてほっとしています。

とは言え、道路状況も悪い中 到着するまでに思わぬ時間がかかったり、一部では欠品部品の入荷待ちなどでお待ちいただいたりにご迷惑をおかけするケースもあったかと存じます。ご不便をおかけした皆様には心よりお詫び申し上げますとともに、どうか今後共ご利用をよろしくお願い致します。



☆ 2月を迎えショールームも春の展示に模様替え中ですが、1月中旬からの積雪もあって今も除雪機を見に来られる方がおられることから、除雪機も人気機種については2月いっぱい展示を続ける予定です。

併せてミニ耕うん機などの春商品や人気の24時間風呂「おふろだもん」なども展示しておりますのでどうかご覧ください。



☆ 3月11・12日は当社恒例の春の展示会です。通常の展示に加えて、今回は「おふろだもん」に続く生活お役立ち商品のおススメ第2弾、ホンダの電動カー「モンパル」を全色展示し、会場内の運転コースで安全教室も実施致します。ご来場プレゼントや、豚汁・コーヒーのサービスもございますので、ぜひご家族、御近所お誘い合わせてご来場ください。



マルトミカレンダー (2月 ~ 4月) 赤色は休業日

2月							3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4				1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
														30						

## いろいろな機械の「お得な時期前点検」のお知らせ

弊社では農業機械だけでなく一般のご家庭でお使いいただいているいろいろな機械の点検(エンジンオイル交換含む)を承っております。

今回、期間限定でおとくな点検キャンペーンのご案内をさせていただきます。これから春にシーズンを迎える耕うん機や草刈機などの点検を事前に済ませておかれることで、いざという時にすぐに快適にお使い頂けてさらには機械の寿命も伸ばすことができます。また、非常用の発電機など、長期間使われずにいるとキャブレターに燃料が詰まってエンジンがかからなくなることが多いので定期的な点検をおすすめ致します。

今回の御申込みの締切は、除雪機以外は3月31日(実施は4月20日まで)、これから使わない期間となる除雪機については10月31日とさせていただきます。それぞれ繁忙期前の時期に実施させて頂くことで通常の料金よりもお安くなっておりますので、どうかこの機会に御用命下さるようお願い致します。

また、下の料金表は簡単なものですので、点検のくわしい内容やお持ちの機械がどこに該当するかなど、ご不明の点はどうかお問合せ願います。

また、この表にない機械の点検や、修理、整備についてもお気軽に御相談下さい。

春の点検キャンペーン料金表

機械の種類	タイプ(馬力は参考数値です)	料金(税込)	備考
ミニ耕うん機	車軸耕うんタイプ	5,500	そちらにお伺いしてその場で行います。
	ロータリー耕うんタイプ	7,500	〃
草・芝刈機	歩行用タイプ(刈刃研磨含む)	12,000	こちらにお引取りして作業を行います。
	乗用タイプ(刈刃研磨含む)	28,000	〃
刈払機	全般	2,500	通常はこちらにお持込みいただきます。
チェーンソー	全般	2,500	〃
発電機	家庭用・業務用(3kw以下)	3,500	〃
除雪機 ※秋もご案内致します。	小型機 6~11馬力クラス	9,800	そちらにお伺いしてその場で行います。
	中型機 9~15馬力クラス	12,000	〃
	大型機 16馬力以上	15,000	〃
	大型ディーゼル機	20,000	〃

※こちらまでお持込みいただくと2,000円をお引き致します(刈払機・チェーンソー・発電機を除き)。

### 機械の点検・修理はおまかせ下さい。

当社は、県認定農業機械整備工場・ヤンマー農業機械整備士工場・ホンダ汎用機ベスト特約店として、**点検・整備・緊急の出張修理**等、全てにわたり**迅速・確実・低料金**にて承っております。刈払機などの小型の機械から除雪機、大型農業機械まで、どうかご利用をお願い致します。



## 山野草の育て方 3. 新潟県から発信・雪割草 ②

前回ご紹介した雪割草について、育て方も簡単に書かせていただきます。

先ず植え替えの時期について、春（新葉が固まってから）と、秋（9～10月）の2回がいいのではないかと思います。春植えについては、元肥はしない方が良く、秋はマグアンプ中粒5～6粒位を直接根に触れないように入れる。肥料については新葉が固まってから1～2回、秋（9月中旬～）1～2回、1,000倍液を用いて、用土は硬質鹿沼土中粒を主体に赤玉土1～2割で簡単に手に入るもので良いと思う。その時古い土は使用しないことと、用土は水洗いをしておく方が良く、3～4月は良く日に当てる。5月中旬には遮光したい。徐々に遮光し夏は70～90パーセント位が良いと思う。遮光すると風通しが悪くなるので風通しに気をつける事、用土の乾きも悪くなるので水は控えめにし（当店では4～5日おき）、用土の乾きを見てたっぷりと与えます。特に夏は暑いので毎日水をやる人がいますが気をつけて下さい。またこの頃から病気が出てきます。葉先が黒くなったり全般に黒くなってきたらその部分を元から取り除き別の場所に隔離して下さい。そしてこの頃より殺菌剤と殺虫剤を交互に与えて下さい。



詳しいことについては、当店に来られるか展示会に出向いたときにお尋ね下さい。展示会は3月18日～20日の3日間、新井道の駅イベントホールで開催し、また3月11・12日のマルトミの展示会にも出店します。

珍しい斑入りのものなど、常時 数万鉢の山野草を取り揃えています。ぜひおでかけください。  
さんやそう荒川 〒949-2316 上越市中郷区江口993-7 TEL&FAX 0255-74-2322

## お客様訪問

### 上越市 牧区 中川富美子さん

中川さんは牧区の山間部 坪山にお住まいで、1年ほど前からホンダのモンパルをご利用くださっています。それまではバイクに乗っておられたのですが、転倒してけがをされたのをきっかけに運転をやめ、そうすると離れた畑まで歩いて行って野菜を運んだりするのが大変、ということでご購入下さいました。モンパルに乗っていると、バイクのようなスピードは出ないけれど、坂道や曲がりくねった細い道でも座ったままでらくらくと目的地まで行けるととても喜んでいただいています。



じつは富美子さんは、有名などぶろく「どぶろく卓」を製造販売されている中川卓夫さんの奥様です。2010年の全国どぶろく大賞を始め数々の賞を受賞され、今も忙しく全国を飛び回っておられるご主人のモットーは「いつまでも変わらぬ味を御客様に届けること」だそうです。現在は、地元でもJR上越妙高駅内、あるるん畑、新井道の駅やナルス・原信系のスーパーなどあちこちで販売されていますが、御自宅(お店)で直販もされていて、そこでは限定品である火入れしてない生の状態のものが入手できるそうです。気持ちの良い自然の中にあるお店をドライブがてら訪ねて見られては如何でしょうか。ただ、時々留守にされることもあるので、来られるときは電話を頂けると有難いそうです。



どぶろく卓(辛口)と 牧の初雪(甘口)  
180ml ¥500. 300ml ¥930  
720ml ¥1,860 ※税込

(どぶろく荘 上越市牧区坪山 1055-3 ☎025-533-5643)



キクザキイチゲ 頸城野の春に先駆けて

雪の高田、豪雪地帯などといった言葉が嘘のような昨今の小雪、喜んでおられる方もおられるとは思いますが、やはり頸城野の冬は深い雪に覆われ、静寂の中でじっと春を待つ.....のが本当ではないのか。などと考えるのはあながち私一人ではないと思います。雪が深ければ深いほど、春を待つ心は大きくふくらみ、大人は雪消えとともに始まるそれぞれの生業を、子供たちは土の上を駆け巡る遊びについて思いを馳せるのです。

その頸城野で最初に花開く野草は何でしょうか。私はやはり深い切れ込みのある三枚の葉の間から、白い清楚な花を咲かせるキクザキイチゲのことを思います。平野部のちょっとした林から山地にかけてまで広く見られ、ときどき青紫の花も交じっていて、色の変化も楽しめます。雪のまだ消えやらぬ土の上に真っ先に芽を出して花を咲かせ、木々の葉が茂るとともに姿を消してしまう短命な植物ですが、その可憐な姿は見る人の目をひきつけてやみません。植物に興味を持ち始めたころに、同好の友人とよく「滝寺のお不動さん」まで植物採集に出かけたものですが、途中の杉林の中に花色の濃いものがあって二人で小躍りして喜んだものです。友人は長じてから写真を趣味とし、個展を開くまでになりました。50歳を待たずに逝ってしまった彼の作品の中に濃い水色のキクザキイチゲが何枚もあったことを懐かしく思い出しています。

この近くで見られる同じ仲間に、より大きな花をつけるイチリンソウ、湿ったところを好むニリンソウ、葉の形が丸みを帯びるアズマイチゲなどがありますが、産地に偏りがあってどこでも見られる種類ではないのです。方言ではそれらを一緒にしてユキワリバナと呼ぶところが野尻湖、戸隠、妙高山麓の村々にあるそうです。



ところで、この仲間はすべて園芸店で見かける「アネモネ」と同じグループに属しています。日本全土では高山から低地まで様々な場所に生育しその数は12種に達します。その多くは有毒とされていますが、ニリンソウだけは例外で各地で山菜として賞味されています。ただトリカブトの若芽と間違えて中毒することが毎年のように起きており、注意が必要です。(ハ)

編集後記

まだまだ寒い日が続いていますが、あと1, 2カ月で野の花が咲き蝶が舞う春がやって来ます。ちょっと日が長くなってきただけでもう気持ちは春♪の方もおられるのではないのでしょうか。

ということで気分も切り替えて、当社では3月の展示会に向けて準備中です。農家の皆様のお役にたてる春農機はもちろんのこと、一般のご家庭向けにおすすめの商品も各種取りそろえてご来場をお待ちしておりますので、どうか皆様お誘い合わせてお出かけください。



株式会社 マルトミ

上越市西田中236-9(企業団地内)

TEL(025)524-1181 FAX(025)524-1184

E-mail: [info@maru-takada.com](mailto:info@maru-takada.com)

ホームページ [www.maru-takada.com](http://www.maru-takada.com) 「上越 マルトミ」で

県認定農業機械整備工場(大) ・ ヤンマー農業機械整備士工場 ・ ホンダ ベスト特約店